

様式第1 (第3条関係)

特定施設設置(変更)許可申請書

年 月 日

大分市長

殿

申請人

氏名又は名称及び
住所並びに法人に
あつてはその代表
者の氏名

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
〇〇〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇
電話番号 000-0000

瀬戸内海環境保全特別措置法第5条第1項(第8条第1項)の規定により、特定施設の設置(構造等の変更)の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

工場又は事業場の名称	〇〇〇〇株式会社 〇〇工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	大字〇〇 〇〇 番地	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類	〇〇号 〇〇	※施設番号	
有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
△排出水の量(排水系統別の量を含む。)	別紙4及び別紙5のとおり。		
△排出水の汚染状態(排水系統別の汚染状態を含む。)			
△用水及び排水の系統	別紙6のとおり。		
△特定施設の設備(有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙7のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄には、当該特定施設が水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号)別表第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令(平成11年政令第433号)別表第2のいずれに該当するか、並びに当該別表に掲げる当該特定施設の号番号及び名称を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙7を提出することを要しない。
 - 3 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 4 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 5 変更申請の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 6 申請書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

申請の概要

※今回、届出及び申請をするに至った理由を記入すること。変更の場合は、変更内容を併せて記入すること。

備考 申請の目的及び特定施設、汚水等処理施設等に関する申請の概要について記入するとともに、排水量及び負荷量の増減については、概要を記入し、なるべく排水口ごとの表にまとめること。

添付図面一覧 (いくつかの図面を一葉にまとめてもよい)

特定施設	①主要機械装置の構造及び配置図	資料 (○○) のとおり
	②配置場所図及び操業系統図	資料 (○○) のとおり
	③床面及び周囲の構造等	資料 (○○) のとおり
	④設備の配置等	資料 (○○) のとおり
汚水処理施設	⑤主要機械装置の構造図及び配置図 並びに設計計算書	資料 (○○) のとおり
	⑥配置場所図及び処理の系統図	資料 (○○) のとおり
その他	⑦用水、汚水等の経路図	資料 (○○) のとおり
	⑧排水口の位置図	資料 (○○) のとおり
	⑨事業所周辺の見取図	資料 (○○) のとおり
参考	⑭管理要領、点検頻度等	資料 (○○) のとおり

(注) ⑤用水の経路は青色、汚水の経路は赤色で表し、水量を記入すること。

特定事業場の概要

(○年 ○月 ○日作成)

工場又は事業場の設立年月日		○年 ○月 ○日			
資本金	○○ 円	従業員数 (当該事業場)	○○ 人	業 種	○○
				産業分類細分類番号	○○○○
主要生産品目及び月生産量	○○ ○○ 個/月				
主要原材料の品目、用途及び使用量	○○ ○○ kg/月				
製造、使用又は処理している有害物質の種類及び量	○○ ○○ kg/月				
特定施設等の種類及び数	別表1のとおり				
作業工程	○○→○○→○○ ↓ 排水				
排水処理の方法及びその系統図	流入→中和・凝集沈殿→放流				
放流先	○○水路経由→○○川				
構造等及び点検の方法	別表2のとおり (有害物質使用特定施設等がない場合は記載不要)				
緊急時等の公害防止管理体制	マニュアル名等、応急措置の体制、連絡体制等の略図等				
届出公害防止管理者(水質)	水質2種 (氏名 ○○ 資格 水質1種) 等				
担当者	○○ 課	○○ ○○	TEL	○○○-○○○○	

別表 1

施設・工場施設番号対照表

工場又は事業場における施設番号	施設名 (法律記号—施設番号)	慣用施設名	申請又は届出年月日 [変更(最終)年月日]	区分 (設置・既設 変更・廃止 使用)	有害物質の使用等の有無及び該当物質名
〇〇	水-〇〇 〇〇	〇〇	令和〇年〇月〇日 []	設置予定等	〇〇
〇〇	水-〇〇 〇〇	〇〇	令和〇年〇月〇日 []	廃止予定等	〇〇
〇〇	貯蔵	〇〇	令和〇年〇月〇日 []	設置予定等	〇〇
			[]		
			[]		
			[]		
			[]		

- 備考
- 1 施設名には、水質汚濁防止法施行令別表第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2の名称、該当する法律を示す記号（水又はダ）及び施設番号を記入してください。なお、指定地域特定施設及び有害物質貯蔵指定施設の場合は、それぞれ「指定」、「貯蔵」と記入してください。
 - 2 申請又は届出年月日には、当該特定施設等に係る申請又は届出の年月日を記入してください。
 - 3 変更（最終）年月日には、当該特定施設等の直近の変更申請又は届出の年月日を記入してください。
 - 4 有害物質の使用等の有無及び該当物質名には有害物質の使用等がなければ「無」とし、有る場合は「有」とし、括弧内に物質名を記入してください。書ききれない場合は「別紙のとおり」とし、別紙を添付してください。

別表2 有害物質使用特定施設・有害物質貯蔵指定施設及びそれらに付帯する設備についての構造等及び点検の方法

作成日 年 月 日

施設番号	範囲 施設本体種類 (有害物質名)	構造基 準対象 設備	配置場所等 (図面参照)	構造	基準	点検方法	点検頻度	※
〇〇	水-〇〇 (〇〇)	本体	床面から離し て設置 A棟1F 〇〇室	—	—	・施設本体のひび割れ、亀裂、 損傷その他の異常等、 ・施設本体からの漏洩の有無	1回/年以上	
				使用の方法は、管理要領のとおり	—	管理要領からの逸脱の有無	1回/年以上	
		床面・周 囲	A棟1F 〇〇室 施設 ～〇〇注入 施設	・床面は、厚さ100mmのコンクリート ・床面表面は塩化ビニルライニング ・周辺には、側溝を設け流出防止	A	・床面のひび割れ、被覆の損 傷その他 の異常の有無	1回/年以上	
		配管	A棟1F 〇〇室 施設 ～〇〇注入 施設	(地上配管) ・ステンレス製、内部は塩化ビニルライニン グの管 ・床面から離して設置しており、目視による 漏洩の確認ができる。	A	・配管等の亀裂、損傷等の異 常の有無 ・配管からの漏洩の有無	1回/年以上	
排水溝、 ためます	A棟1F 〇〇室内ため ます～排水処 理施設	(地上配管) ・ステンレス製、内部は塩化ビニルライニン グの管 ・床面から離して設置しており、目視による 漏洩の確認ができる。	A	・配管等の亀裂、損傷等の異 常の有無 ・配管からの漏洩の有無	1回/年以上			

別紙 1

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	〇〇	
特定施設番号及び名称	〇〇号 〇〇	
型 式	浸漬式 (〇〇社製 〇〇)	
構 造	材質〇〇製(構造図は添付資料 〇〇のとおり)	
主 要 寸 法	〇〇mm×〇〇mm×〇〇mm	
能 力	〇〇製造 〇〇個/日	
配 置	〇〇工場 屋内地上に設置 (配置は添付資料〇〇)	
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
工事完成予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
使用開始予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
その他参考となるべき事項	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。防液堤等については、可能な場合には容量を記入すること。</p> </div>	

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		〇〇			
特定施設号番号及び名称		〇〇号 〇〇			
設置場所		添付資料〇〇のとおり			
操業の系統		添付資料〇〇のとおり			
使用時間間隔		5日/週 1日〇〇回			
1日当たりの使用時間		〇〇分/回、〇〇時間/日			
使用の季節的変動		無又は有 (〇〇月～〇〇月 100%稼動、〇〇月～〇〇月〇〇%稼動)			
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量		〇〇物質 〇〇kg 〇〇物質 〇〇kg 〇〇物質 〇〇kg			
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇		
汚水等の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		〇〇	〇〇		
その他参考となるべき事項		製造・使用・処理している有害物質名・及び使用量 〇〇 〇〇kg 〇〇 〇〇kg			

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

届出様式においては義務とはなっていないが、管理要領、点検頻度、同等以上の点検の内容などについて、必要に応じて添付することが望ましい。

その他参考となるべき事項の欄には、有害物質使用特定施設の場合において、有害物質の製造、処理を行っている場合には、製造、処理を行っている有害物質の種類を記載することが望ましい（届出がなされた特定施設のうち、どの施設が有害物質使用特定施設になるかを把握するため）。なお、有害物質を使用している場合、原材料の欄に記載される場合には、改めて記載する必要はないが、記載されていない場合にはその他参考となるべき事項の欄に記載する。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	〇〇							
処理施設の設置場所	添付資料〇〇のとおり							
設置年月日					年	月	日	
工事着手予定年月日	〇〇年	〇〇月	〇〇日		年	月	日	
工事完成予定年月日	〇〇年	〇〇月	〇〇日		年	月	日	
使用開始予定年月日	〇〇年	〇〇月	〇〇日		年	月	日	
種類及び型式	生物化学的又は物理化学的処理等 メーカー〇〇 型式〇〇							
構造	材質〇〇製 等							
主要寸法	添付資料〇〇のとおり							
能力	〇〇m ³ /日							
処理の方式	ろ過方式							
処理の系統	添付資料〇〇のとおり							
集水及び導水の方法	〇〇製の地上配管等							
使用時間間隔	連続等							
1日当たりの使用時間	24時間等							
使用の季節変動	無又は有 (〇月～〇月 100%稼働、 〇月～〇月〇〇%稼働)等							
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	〇〇物質 〇〇kg等							
及び汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大			
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前
	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇				
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇					
量 (m ³ /日)	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇				
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	汚泥〇〇kg 業者委託							
排出水の排出方法	添付資料〇〇のとおり 排水口番号 〇〇							
その他参考となるべき事項	汚泥処理委託先 〇〇							

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		排水口〇〇			
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
		〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
排水水の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
(m ₃ /日)		〇〇	〇〇		
その他参考となるべき事項		汚水処理施設 施設番号〇〇 特定施設 施設番号〇〇 浄化槽〇〇人槽			

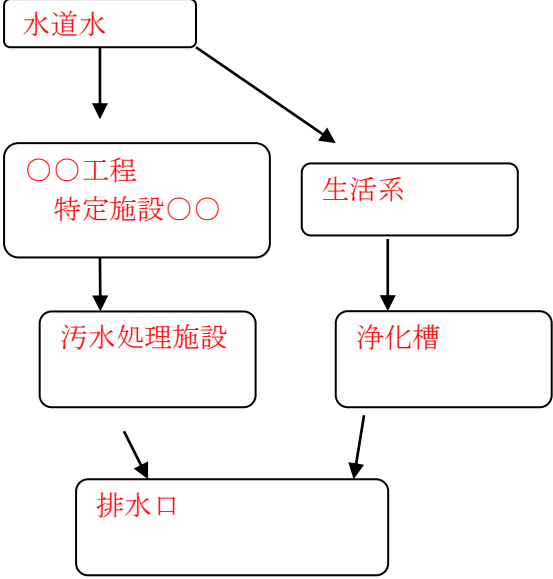
備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

排水水の排出系統別の汚染状態及び量

		指定項目の別									
特定排水水	業 種 その他 の区分	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)		※
		通常	最大	通常	最大	Q _{co}	Q _{ci}	Q _{cj}	通常	最大	
	〇〇業 (番号〇 〇)	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇				〇〇	〇〇	
合計			〇〇	〇〇				〇〇	〇〇	〇〇	
特定排水水以外の排水水	種類及 び用途	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)					
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	冷却水	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇				
合計			〇〇	〇〇	〇〇	〇〇					
そ な の 他 べ 参 考 事 と 項											

- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{no}」と「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 4 リン含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{po}」と「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 5 ※印の欄には記載しないこと。

用水及び排水の系統

用水及び排水の系統	 <pre> graph TD A[水道水] --> B["〇〇工程 特定施設〇〇"] A --> C[生活系] B --> D[汚水処理施設] C --> E[浄化槽] D --> F[排水口] E --> F </pre>		
用途別 用水使用量	用途	使用水	用水使用量 (m ³ /日)
	〇〇	〇〇	〇〇

特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号	〇〇	
特定施設番号及び名称	〇〇号 〇〇	
設 備	地上配管、地下配管(埋設)、バルブ、フランジ、排水溝、ためます	
構 造	地上配管 材質〇〇製 地下配管 材質〇〇製 バルブ 材質〇〇製 フランジ 材質〇〇製 排水溝 材質〇〇製 ためます 材質〇〇製	
主 要 寸 法	地上配管 直径〇〇mm×〇〇m 地下配管 直径〇〇mm×〇〇m バルブ 〇〇箇所 フランジ 〇〇箇所 排水溝 直径〇〇mm×〇〇m ためます 〇〇mm×〇〇mm×〇〇m	
配 置	添付資料〇〇のとおり	
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
工事完成予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
使用開始予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
- 2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。